

2023 年度薬用植物勉強会：北陸大学

2023 年 10 月 14 日（土）10:00～12:30 のスケジュールで北陸大学附属薬用植物園において薬用植物勉強会が開催されました。参加者 8 名で、昨年度に引き続いて対面開催となりました。

園内にある薬草のリスト・ガイドブックを手に園内を周り、スタッフから個々の薬用植物の解説やそれにまつわるエピソードが紹介されました。将棋界では藤井聡太さんの八冠達成で盛り上がっています。その将棋・囲碁盤の足はクチナシ（口出し無し）の果実が象られています。そこには「対局中に周囲が口出ししてはいけない」という意味が込められているそうです。また、味やにおい、手触りなどを体験しました。ウコンとハルウコンでは葉の触感が違うことを学んだり、ステビアやナツメ、アケビの甘さに思わずにっこりしたり、ゲッケイジュやトウキの葉のにおいを嗅いだり、終始楽しんでいました。さらに、コンニャクやサフラン、ウド、ホオノキの葉、柿の葉・へたといった身近な植物も薬として用いられることに驚いていました。まさに医食同源を実感したひと時でもありました。

帰りには、スタッフが用意していたサフランの球根や様々な植物のお土産を手に「また来たいです」、「楽しかったです」といった喜びのお声をいただきました。

市民のみなさんが活発に質問している様子に薬用植物への関心の高さを感じ、今後このような機会が増えて、さらに薬用植物に親しんでいただくとともに、「薬草の宝庫」としての北陸地方をあらためて知っていただきたいと思いました。

